

12/2 紺屋川沿い
冬の夜空を飾る光と花火

毎年恒例となっている高梁基督教会堂前のイルミネーション「紺屋川2013点灯式セレモニー(市青年経済協議会主催)」が行われました。

来場者によるカウントダウンで桜並木に飾られたイルミネーションと電気科生徒が製作した電飾パネルが一斉に点灯され、高梁城南高校の吹奏楽部による演奏が会場に響きました。

今年はイルミネーションの点灯に合わせて、打ち上げ花火65発が夜空を飾り、紺屋川沿いは幻想的な雰囲気になりました。



冬の夜空に打ち上げられた花火



高梁基督教会堂前のイルミネーション(1月下旬まで)

11/24 栄町商店街
全国の紅茶の魅力を楽しむ

高梁紅茶をはじめ全国の紅茶をPRする「高梁地紅茶まつり」(同実行委員会主催)が開催されました。

高梁紅茶をはじめ全国各地から集まった5種類の紅茶が味わえる「栄町地紅茶カフェ」や紅茶を使ったスイーツ販売など、来場者はいろいろな味と香りを楽しんでいました。

また、ツノナスを使ってサンタクロースのマスコットをつくる体験コーナーが親子連れの人気を集めていました。



全国各地の紅茶が楽しめる「地紅茶カフェ」



「ツノナス」を使ってサンタクロースのマスコット作り体験



まちの出来事

12/1 備中やすらぎの里
備えあれば憂いなし



負傷者を応急救護所へ搬送

大規模災害を想定した総合訓練が行われ、消防本部、消防署、市消防団、女性消防団などから、計163人が参加しました。

今回の訓練は、設定を事前に伝えない形で行われ、バスとタンクローリーの衝突による多数の負傷者への対応や漏れた重油から起きた火災への対応、山林などへの延焼を防ぐ放水訓練を行い、日ごろの訓練成果を発揮しました。

11/16 弥高山公園
紅葉の彩りの中で



地元の弥高つつじ会による銭太鼓の披露

「弥高紅葉まつり」(川上町観光協会主催)が開催され、家族連れらが赤く色づいたモミジやツツジを楽しみました。

会場では地元団体による手打ちうどんや酒蒸しまんじゅうなどの販売、神楽面・花台などの木工品の展示、ステージでは、子ども神楽や高山つつじ会の銭太鼓、ミニライブなど、多彩な催しが行われ、会場は盛り上がりしました。

12/5 高梁総合福祉センター
伝える気持ちの大切さ



心を一つにして手話で歌う会員

今年で22回目となる「高梁市手話ボランティアの会クリスマス会」(同会主催)が開催され、市内の手話サークル会員や聴覚障害者らが参加し交流を深めました。

ステージでは、各サークルなどによる手話歌や詩の朗読、手話クイズに手話を取り入れた劇など多彩な催しが行われ、会場には笑顔と思いやりの心があふれていました。

12/1 落合ふれあい公園
秋空の下で爽やかに三世代交流



ラダーゲッターを楽しむ参加者

「いっしょに遊ぼう!交流会」(市主催)が開催され、子どもから高齢者まで約100人が参加しました。コミュニティ・スポーツクラブピオーネの指導のもと、昔の遊びや、ひもでつながったボールを投げてラダー(はしご)に引っ掛けてポイントを競う「ラダーゲッター」といったニュースポーツなどを楽しみながら三世代交流を深めました。



編集後記

▼一雨一度という言葉のとおり、雨が降るごとに寒くなってきました。今年の夏は記録的な猛暑になりました。夏が暑い年は、逆に冬は寒くなると言われています。今月号では市の財政事情を公表しました。私の財布は、厳寒にならず温かくなってほしいものです。取材などで皆さん、お世話になりました。来年も「広報たかはし」をよろしくお願いします。(KH)

▼12月号の編集も終わり、ちよつと一息。今年を振り返ってみれば、より良い広報紙を目指して苦悩する日々でした。やってもなくても納得できず、落ち込むこともありませんでしたが、前を向いて一生懸命取り組んできました。広報は「がんばります」ではなく「がんばりました」と言える人間になることです。(KY)

▼高梁市手話ボランティアの会クリスマス会に参加しました!手話を取り入れた歌やゲームを行い、とても楽しい時間を過ごしました。私は手話の勉強を始めたばかりですが、手話の楽しさや相手に伝えたいという気持ちの大切さを実感しています。目標は、聞こえない人の思いや伝えたいことを理解し、次へつなげることに。私の場合は、まだまだ勉強が必要です。トホホ:(AO)